

『「分かりやすい説明」の技術』シリーズ(65万部超)の著者に学ぶ

コミュニケーション

「伝わる文章カトレーニング」講座

一部、認知心理学の視点も加え、誤解なく確実に自分の意図を伝える文章スキルを学びます

セミナーのねらい

文章で自分の意図を人に正確に伝えられる能力は、ビジネスにおける説得・成果のための基本です。

ただし、考えたことを文章化するためには、一定のルールを身につける必要があります。自己流だけでは、なかなか伝わりません。伝えるために最も大切なことは「相手の視点」を知ることです。

本講座では一部、認知心理学の視点も加え、誤解なく確実に自分の意図を伝える文章スキルを学びます。理系出身の講師ならではの「文章工学」とでも呼ぶべき論理的な文章術を徹底解説します。

文系出身の講師とは、ひと味違う切り口で文章スキルに迫ります。また、理論解説だけに終わらず、午後のグループ実習を通じて、実践的な文章術を体感、習得していただきます。

若手ビジネスパーソンや指導する立場のリーダー、マネージャーのご参加をお勧めします。

藤沢 晃治 氏

藤沢晃治オフィス代表、
コミュニケーション研究家



慶應義塾大学卒業。管理工学を専攻し、卒業論文では、AI(人工知能)をテーマとしてチェスを目指すプログラムを作成。大手メーカーでも専攻を活かして、ソフトウェア・エンジニアとして勤務。『「分かりやすい説明」の技術』『「分かりやすい文章」の技術』『「分かりやすい表現」の技術』の3部作のベストセラーなど、講談社・ブルーバックスのシリーズが合計65万部を超える。2005年に退職後、数多くの企業向けの研修で活躍中。「分かりやすく伝える技術」をテーマに、TVの教育バラエティ番組『世界一受けたい授業』にも講師として出演。TOEIC900点、英検1級、工業英検1級、通訳ガイド資格(英語)なども持つ。3部作のほかに『日本人が英語をモノにする一番確実な勉強法』(三笠書房)、『心を動かすプレゼンの技術』(角川書店)、『頭のいい段取りの技術』(日本実業出版社)、『判断力を強くする』(講談社)など著書多数。

<http://www.fkohji.com/>

プログラム

基本編

- 分かりにくい文章とは
- 分かりやすい文章とは

スキル編

- 趣旨をすばやく伝える「構成する技術(スキル)」
- 趣旨をスムーズに伝える「センテンスの技術(スキル)」
- 読む気にさせる「レイアウトの技術(スキル)」
- 文章をなめらかにする「推敲の技術(スキル)」
- グループ実習での文章改善にチャレンジ
- まとめとQ&A

日時

2019年7月22日(月)

10:00～17:00

会場

丸の内オアゾ(OAZO)丸善3階
日経セミナールーム

受講料

44,280円(税込み)

対象者

マネージャー、リーダー、若手

レベル

基礎

WEB検索番号:P1901562